

東海地区協会（名古屋大学）

1. 国立大学関係（8館）

（1）東海地区国立大学附属図書館長懇談会

平成15年5月20日（火）名古屋大学附属図書館において開催され、法人化後の国立大学図書館の役割と大学運営組織の中での位置付けについて、および国公立大学図書館、地域図書館との連携などについて意見交換をした。

（2）東海地区国立大学図書館協議会事務連絡会

平成15年12月8日（月）名古屋大学附属図書館において開催され、国立七大学図書館協議会、国公立大学図書館協力委員会、および国立大学図書館協議会理事会、特別委員会等の報告が行われた。

その後、法人化後の東海地区国立大学図書館協会会則案、地区附属図書館事務組織の在り方などについて協議した。

（3）東海地区国立大学図書館協会総会

平成16年4月23日（金）三重大学附属図書館を当番館として開催され、平成16年度の国立大学図書館協会総会に提出する文部科学大臣等に対する要望事項、地区協会の事業等について、地区協会会則についてなど協議し、本年度会長館（理事候補館）等を選出した。

2. 国公立大学関係（82館）

（1）東海地区大学図書館協議会第57回総会・研究集会

平成15年6月30日（月）岐阜県立看護大学において開催され、午前中は、平成14年度事業報告・決算報告、平成15年度事業計画、予算案等について審議、加盟館間での利用に際しての紹介状制度廃止についての審議、東海地区の公共図書館と大学図書館の連携について審議、ならびに永年勤続者の表彰が行われた。午後は、「大学図書館の公開と地域貢献の未来」をテーマとした研究集会が開催され、愛知県立看護大学、日本福祉大学及び横浜市立大学の各図書館からの事例報告が行われ、続いてパネルディスカッションが行われた。

（2）研修会

第1回

日 時：平成15年12月15日（月）

場 所：名古屋大学附属図書館

参加者：37機関 73人

テーマ：「図書館経営、図書館マネジメント及び関連する図書館評価について」

講 演：「図書館のサービス・マネジメント：顧客の選好と評価」

講 師：永田 治樹（筑波大学知的コミュニティ基盤研究センター教授）

第2回

日時：平成16年2月19日(木)

場所：椋山女学園大学

参加者：31機関 52人

テーマ：「SPARCの現状とSPARC/JAPANの今後について」

講演：「SPARCの現状とSPARC/JAPANの今後について」

講師：安達 淳(国立情報学研究所ソフトウェア系教授)

(3) 東海地区の公共図書館と大学図書館の連携・協力の検討

平成16年1月14日(水)名古屋大学において「東海地区公共図書館・大学図書館館長懇談会」を開催し、4県1市の公共図書館長と3大学図書館長が懇談した。その結果東海地区における公共図書館と大学図書館との連携・協力についての基本的合意に達し、連携・協力検討部会を設置することが決まった。

その後、連携・協力検討部会を2月19日と3月23日の2回にわたって開催し、地区での公共図書館と大学図書館の連携・協力で何が行えるかについて検討中である。